



赤間っ子だより



9月号

令和3年8月27日
宗像市立赤間小学校 校長 早川 由洋

2学期スタート！ 「学び」と「健康」の両立を目指して。

37日間におよぶ長き休みが終わり、いよいよ2学期が始まりました。夏休みの間、子ども達は、勉強に遊びに充実した時を過ごしたと思います。心身ともに力をみなぎらせ、新学期の生活を頑張ってくれることを期待しています。

しかしながら、国内の新型コロナウイルス感染症の状況は、これまでで最も深刻と言えます。現在、猛威をふるっているデルタ株は、子ども達への感染力も高く、この1ヶ月の間に全国の10歳未満～10代の罹患数は6倍以上となっています。これまでは、家庭内で大人から子供への感染を心配していましたが、逆に子どもから大人への感染拡大に対する懸念も広がっています。

そのような状況下で学校が新学期を迎えるだけに、これまで以上に学校、家庭、地域における感染予防を強化・徹底しなければなりません。

現時点で、宗像市における午前中授業や短縮授業といった統一的な措置は無く、通常通りの学校生活となります。しかし、日々の感染状況に応じ、宗像市教育委員会と学校とで協議の上、必要な措置を早急に講じてまいります。

また、万が一の休校や学級・学年閉鎖等に備え、タブレット端末の持ち帰り等家庭学習を保障するための環境整備を進めていくようにしています。

宗像市では、緊急事態宣言発令期間を含め、9月30日までの間、教育活動・行事等を制限することになっています。これを受け、赤間小学校でも、これまでの緊急事態宣言発令期間中に講じてきた教育活動の制限を再び実施することとなります。具体的には、

- ・保護者を含め、外部の学校立入は基本的に禁止とします。
- ・交通機関を使っての校外学習や宿泊を伴う行事は、延期もしくは中止とします。
- ・土曜授業、学校の日は中止とします。
- ・PTA活動を含め、多くの人が集まる行事は中止とします。

これらの取組に加え、赤間小学校では時制を変更し、毎時間「感染予防タイム」を設け、換気の徹底や丁寧な手洗いに努めてまいります。

先行き不透明で、不安も多い新学期のスタートとなりますが、子ども達の学びを停めないことと健康を守っていくことの両立に全力で取り組んでいきたいと考えています。保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

【重要】お知らせとお願い

左記の状況を鑑み、保護者の皆様には、以下の点につきましてご理解とご協力をお願いいたします。

- ・5年生宿泊体験学習（当初 月 日、 日予定）は、 月 日に宿泊を伴わない日帰り行事として実施する方向で調整を図っています。
- ・6年生修学旅行（当初 月 日、 月 日予定）は、 月 日、 日への延期で調整していますが、感染状況の推移を見つつ時期を再調整する可能性があります。年内に保護者説明会を実施する予定です。

◎児童の着用するマスクについては、布マスクやウレタンマスクでなく、可能な限り不織布マスクを着用させてください。



◎児童及び同居家族の健康管理を細やかににしてください、発熱等の症状がある場合は、登校を控えていただきますようお願いいたします。

観劇会について〔観劇代徴収〕

様々な教育活動が制限される中、少しでも子ども達に楽しみを、そして豊かな情操をということで「観劇会」を計画しておりました。しかし、劇団の方々をお招きし体育館で観劇することは残念ながらできません。



そこで、劇団より予定していた演目の映像を提供してもらい、学級毎に大型スクリーンで鑑賞するようにいたしました。〔劇団風の子：演目「ギャングエイジ」〕

つきましては、観劇代を以下のように徴収させていただきます。

◇観劇代金 児童一人あたり350円（通常価格850円）

◇徴収期間 9月1日（水）2日（木）3日（金）

◇徴収方法 封筒に学級名、児童名をご記入いただき、おつりのないように入金を入れて担任にご提出ください。お手数ですが、兄弟児でまとめず、お子さん一人ずつ各学級へのご提出をお願いいたします。

・・・8・9月の行事について・・・

【内容及び方法を工夫して実施する行事】

行事の詳細は、紙面にてお伝えしています。